

年 組 名前:

問1

甲府市の県立施設で、
初めて繁殖した希少種の
カタツムリの種類を
教えてください。



昨年到现在に繁殖したチチブギセル



飼育されているオクガタギセルの赤ちゃんいずれも甲府・武田の杜保健休養林

武田の杜休養林

「展示通し秩父山系知って」

甲府市の県立施設「武田の杜保健休養林」で、カタツムリの希少種の赤ちゃんが次々と誕生し、展示されている。秩父山系固有の「チチブギセル」は昨年に続いて繁殖し、順調に成長。「オクガタギセル」は初めて繁殖した。秩父山系は甲武信ユネスコエコパーク（生物圏保存地域）に位置付けられていて、施設の担当者は「カタツムリを通して、秩父山系の豊かな自然環境を知ってほしい」と話す。

〈杉原みずき〉

希少カタツムリ次々誕生

問2

チチブギセルの特徴を
教えてください。



大悟 三枝 杉原みずき

チチブギセルは細長い見た目が特徴で、成体の大きさは2センチほど。施設によると、秩父山系の埼玉県側を中心に生息しているとされていて、同県のレッドデータブックに掲載されている。施設では県内で見つけた人から借り受け、2年前から飼育と展示をしている。

問3

希少種2種類の
赤ちゃんは、合計で
何匹いますか。

昨年8月上旬に4匹が生まれたが、8月ほどに成長した10月ごろ死んでしまった。今年5月中旬から7月初めにかけて、9匹の赤ちゃんを確認。昨年の経験を踏まえて飼育環境を整え、6月末時点で、大きいもので1・5センチ程度に成長した。成体と同じように、レタスやキュウリ、イカの骨などを食べているという。オクガタギセルも細長い形で、環境省のレッドリストで「準絶滅危惧」に分類されている。チチブギセルと同様に借り受けて飼育していて、6月下旬に2匹が生まれているのを見つけた。体長は8センチほどになっている。村山力所長によると、秩父山系は活火山がないため森林が安定していて、運動能力が低いカタツムリも生息できる豊かな環境があるという。2種とも詳しい生態は分かっておらず、成長の記録などを関係機関に情報提供している。村山所長は「希少種を増やす研究に役立ててもらいたい」と話している。

(2024年7月10日付 山梨日日新聞 15面)

..... 匹

問4

チチブギセルは、何を餌としていますか。